

働学の絆

事務局 三条市月岡1-2-1
発行責任者 曾根忠一郎
編集委員長 野水 秀勝
TEL : 0256-33-0208
FAX : 0256-33-0134

「働学の絆」発行にあたって



三条高等学校同窓会定時制部会
部会長 曾根 忠一郎

風薫る若葉の頃も過ぎ、新入生もようやく学校生活に慣れたころかと思われまふ。去る四月十一日に、新潟県立三条高等学校定時制部会の第十五回総会が開催されました。多くの来賓の出席を賜り、三条高校同窓会 渡邊喜彦会長、新しく赴任されました、三条高校 上杉肇校長よりご挨拶を賜りました。



三高玄関 閉課程記念碑

十名と多くの方が卒業をされました。その定時制部会も平成二十三年三月に閉課程となりましたが、今後は初めて発行する「働学の絆」を通じて、多くの同窓の人たちに総会に出席してもらいたいと思います。

何卒微力な私ですが同窓の皆様のご協力を頂き乍ら一生懸命にやらせていた、たく所存ですのでどうか宜しくお願い申し上げます。

この度、渡邊喜彦前会長の後任として、三条高等学校同窓会会長に就任致しました山井太でございます。まだまだ若輩の私が、ご経験豊富な渡邊前会長の後任として、名門三条高校の同窓会会長を拝命するのは荷が重く甚だ僣越ではございますが、お世話になった諸先輩方への恩返しはもちろんです、日本の将来を担う若い後輩達や在校生が世界へ羽ばたくそのお手伝いが少しでも出来ればと思います、会長就任をお引き受けした次第でございます。何卒よろしくお願い致します。



三条高等学校同窓会
会長 山井 太

新会長就任のあいさつ



粟ヶ岳と五十嵐川の清流

三条高校在校生が夢と希望を持って世界へ羽ばたく、その後押しを三条高校同窓会全体で行っていきたくと考えておりますので、定時制部会の皆様におかれましては同窓会へのこれまでと変わらぬご協力と部会活動への積極的なご参加を心からお願い申し上げます。



三条高等学校
校長 上杉 肇

新任のご挨拶

四月一日に着任いたしました上杉でございます。そうすれば「琢磨は石を玉と化す」と校歌にあるように、自分自身を鍛え、成長していきけるからです。

「働学の絆」創刊号

事務局長 野水 秀勝

会報には「同窓会の活動報告」「同窓会の広場」と「恩師だより」「同期会ニュース」など「懐かしく、身近な話題」を掲載・情報共有して会員の絆を深めていきたいと存じます。

会長退任にあたり

前同窓会会長

渡邊 喜彦

みなさま今日は、前同窓会会長の渡邊喜彦です。この度定時制部会の会報「働学の絆」のご発行誠におめでとうございます。

それに因んで、私の退任に際し一言御礼を申し上げたいと存じます。私は、平成二十一年五月一日会長に就任以来三期六年間同窓会長として役員各位はじめ、学校の先生がた、同窓会会員各位、笛木前定時制部会長に大変なご協力ご支援を戴きましたこと、ここに厚く、厚く御礼申し上げます。就任以来、自分に心がけてまいりましたのは、長い歴史を持つ伝統校としての実績を汚すことなく無事大役を果たすことでありました。まず、決められた事をきちんとこなすこと。その一つが各支部、部会の総会に一〇〇パーセント出席することでした。お陰様でなんとか、無事ほぼ



渡邊前同窓会会長

できたのでは、と思います。会長就任後、私の取り組んだ大きな事業としては、平成二十二年十月二日(土)に開催致しました、定時制閉課程の記念事業と、平成二十四年十月二十七日(土)に行いました、当校創立一〇〇周年の記念事業の二つが大きな事業として思い出に残っています。その他に、三条支部廃止と再度立上、東海支部の設立など、いろいろな事が今、走馬灯のように思い起こされます。また、私が就任当時、我が校の応援団を廃止したい、などというとてもない議題が生徒の間に持ちあがり、生徒会が審議するという異常事態が勃発致しております。私は、



名勝 八木ヶ鼻



三条市の花 ヒメサユリ




新校舎全景

応援団として一年入学以来、三年間母校三高で応援の指揮に取り組んで参りました。私は自ら、学校に出かけ衰退していた応援団を立て直すべく、後輩に応援団の必要性、そしてその趣旨などを話し、納得させてから指導に取り組みました。お蔭様で見事によみがえりました。彼らはバッジの位置、切れの良い態度と返事など大切な基本をみっちり学び素晴らしい生徒に成長しています。それが、彼らが成長した暁にきっと素晴らしい思い出となり、人生の教訓となるでしょう。

一九五九(昭和三十四)年から一九八八(昭和六十三)年まで二十九年間、三条高校定時制で楽しい教師生活を送らせていただきました。振り返って見ると、生徒の皆さんの懐かしい笑顔ばかりが浮かんで来ます。

三条高校同窓会の定時制部会総会が開かれてもう十五年になりますね。私は皆さんに会えるのが楽しみで、毎年わくわくしながら出席し、楽しいおしゃべりをしてきました。私の他、皆さんが懐かしく思う先生方も参加されています。

私にはまだまだたくさんお会いしたい懐かしい顔があります。ぜひ同級生や先輩後輩を誘って、顔を見せてください。楽しい思い出話をしましょう。



懐かしい顔よ集まれ!

恩師 首藤 隆司



第15回総会スナップ



第15回総会スナップ

退任・御礼の言葉



前部会長 笛木 誠

平成十七年四月九日、初代部会長齋藤善一氏のあとを継いで第二代の部会長に就任致しました。

部会が発足してまだ時も浅く、はたして部会長として任をまっとうできるか不安もありました。

しかし、諸兄の厚いご協力を頂きながら曲がりなりにも部会の運営を行うことができました。のかな?と思っております。

就任以来、学校では新校舎の移転・竣工式典・祝賀会など忙しい日々が続きました。

また、平成二十三年には定時制課程が閉課程となりその記念式典や祝賀会が開催されるなど任期中の十年間はあっという間だったような気が致します。

このように、定時制部会も第十五回の総会を重ねることが出来たことは、同窓会員皆さんの温かいご支援によるものでありあらためて厚く感謝を申し上げる次第であります。今後は曾根新部会長のもと、更なる部会の発展に寄与されんことを願い益々の発展と皆様諸兄のご健勝とご多幸を祈りつつ退任のご挨拶とさせていただきます。

感謝



前事務局長 長瀬嘉之助

ありがとうございました。

万葉の候、新潟県立三条高等学校定時制課程を卒業された皆さん、それぞれの分野、部署でご活躍、またはご家庭で、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成十二年四月十三日おはぎの会(定時制新聞部OB)の席上定時制部会設立の意見があり、以来先輩方は十五回も準備委員会を開催する忍耐強い努力と精力的な行動力によって、平成十三年三月二十五日、来賓、同窓生、あわせて百二名の出席者で、三条高等学校同窓会定時制部会設立総会が開催されました。

会員は三条高等学校定時制課程同窓生、をはじめ全てが対象の親睦団体です。先輩役員に心から感謝を申し上げます。

私は、今年の第十五回定時制部会総会で、これまでに五回に亘り総会準備と資料作製の一翼を担ってまいりました。第十一回く十五回総会時には何とか若い部会員の方から総会に出席していただきたい一心で、若い部会員に総会案内の葉書を送付しさらに、電話

にて総会出席の要請を行ってまいりました。

その結果数名の若い部会員から部会総会に出席していただくことができました。

若い部会員からは同級会を開催したい、部会総会の開催時間等々、さらには案内葉書の文字訂正等いろいろなお助言をいただきました。

ご協力をいただいた若い部会員の方に心から感謝を申し上げます。

「働学の絆」発行準備に精力的に取り組み、第一号の発行、発送を実現される役員各位に、心から感謝を申し上げます。

みなさまのご尽力により定時制、部会の礎が築かれまして、この喜び、部会のますますの発展を心から祈念いたしております。

おもいで



第二回卒 長谷川 啓三

昭和二十六年四月(当時三条市の大町二ノ町までの大通りには露店が並び大変にぎやかだった。)三条高等学校に定時制過程が設立され、一期生として入学した。一期生は年齢層があった。

当時は定時制専任の先生がおられず、学校、先生の都合で自習になると大変ざわめいた程熱心であった。

私は経営者に無断で受験し入学したが、仕事に責任をもつことで納得していただいた。

一学期で十一時間の欠課で、これ以上欠課が出ると進級できないとのこと、経営者に再度お願いして学校から帰ってから深夜一時、二時、時には翌朝までかかると一番の汽車に間に合わず、自転車で彦まで走ったことがよくあった。

二年目以降は、一年生の経験を生かし三年間皆勤、四年間皆勤で卒業することができた。

今考えるといろいろなことを経験した四年間だったが、又その時のことが懐かしく、今の自分の生活に役立っていることがあるように思う。



昭和三十六年当時の校舎

お客様の物流ニーズと物流インフラを最適な仕組みでご提案いたします

maruso マルソー株式会社

【本社】新潟県三条市月岡字横ノ前2783番地1 ☎ 0256(34)2621
http://www.maruso.co.jp/ info@maruso.co.jp



株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 Fax. 0256-46-5860
http://www.snowpeak.co.jp/

「働学の絆」は皆様の寄付金で支えられています。

三高同窓会ホームページ <http://www.sanjo-dosokai.gr.jp>



同窓会の広場

会員様よりの寄稿を

掲載いたしました。

昭和三十年

第一回卒 立田マチ子

一期生を卒業してから本気で夢中で人生を駆け抜け気が付けば六十年大切な人が亡くなった。でも落ち込んでばかりはいられない。

夫 幸い今のところは足腰も大丈夫。茶道に太極拳。そして最近卓球も。

年甲斐もなくと言われても……

昭和三十一年

第二回卒 坂井正和

私たちの頃は、市内の人は徒歩通学で燕、栄町の人は自転車通学でした。

冬になると燕、栄町の人は雪の中を徒歩通学していました。当時は普通のように思っていました。が今思うと考えられない時代でした。

又企業は定時制に行く人は採用しないこともありました。

第十五回同窓会の案内をいただき出席して同期四名で出席することができました。

同じテーブルを囲み久しぶりの再会で話も弾み楽しい想い出となりました。

次回も楽しみに参加したいと思っております。

昭和三十四年

第五回卒 藤井洋子

先日の総会の帰路、ふと私十五回の同窓会に全部出席していたことを思い出して、皆勤賞物だと一人にんまりしています。

来年も又、元気でいて皆様の笑顔とあの頃のほろ苦い青春に、そっと触れて楽しみたい。一言：ありがとう

昭和三十六年

第七回卒 長沼宣男

同窓会の運営が若い世代にバトンタッチされ心強く思います。同期には体調不良の方もあり、回復を願いつつ次のクラス会に思いを巡らせています。

昭和三十九年

第十回卒 金井一男

七十歳！ まだやりたい事は沢山あるんです。

昭和四十一年

第十二回卒 武田紀子

たまに会う明るい友人とのおしゃべりが私の至福の時間です。とても「元氣」をいただきたい。

皆々様もお元気で過ごしてください。

昭和四十二年

第十三回卒 大屋幸平

私は「時・智慧・性格・容姿」で自分の道を決めてきた。名も華やかさも遠く、阻まれ流されて今、余生を味わっている。

昭和四十三年

第十四回卒 吉川吉彦

平成二十七年同窓会総会において社会人講話の指名を賜わりました。これまでの体験を披瀝し皆様のお役に立てられるよう努力いたします。

昭和四十七年

第十八回卒 五十嵐敏和

皆様方の御努力のおかげで楽しく有意義な時間を過ごすことができました。次回も元気に再会できることを願っています。

昭和四十八年

第十九回卒 谷江貞二

同窓会に出席して思うこと。若い同窓生から多く参加してほしいと思います。

次回の改善として、恩師と卒業生がテーブルに同席し入り混じって座ることで懇親もすすみ懐かしさと楽しさが倍増します。心の扉を開いた交流が一番大切です。

平成十年

第四十四回卒 岡 明子

同窓会会報「働学の絆」発刊おめでとうございます。

第十五回同窓会に出席し新たな出会いがあり楽しく過ごすことができました。

次回は若い同窓生の方々の参加をお待ちしています。

平成二十三年

第五十七回卒 曾根 豊

私は三高定時制最後の卒業生です。

一度も休まずに通学したことが一番の思い出です。



本成寺山門 新潟県指定文化財

卒業して四十数年、退職後は晴耕雨遊でやや遅い初孫と楽しく遊んでいます。

昭和四十七年

第十八回卒 桑原健三

第十五回同窓会に出席しいろいろな人と話ができ楽しい想い出ができました。

次回も都合つけて出席したいと思っております。



あなたとつくる、家電。

ツインバード工業株式会社
TWINBIRD 新潟県燕市吉田西太田 2084-2 0256-92-6111(代表)

在宅介護の
アレック **ALEC 北栄** 高齢者と介護者の暮らしをお手伝い
Assistance for the Life of the Elderly and their Care-givers

株式会社 北 栄

昭和36年 第7回卒 村上 聖一

本社/長岡市雨池町44-5 TEL(0258)28-0629 FAX(0258)28-0640
新潟/新潟市中央区愛宕2-10-2 新潟/新潟市秋葉区金沢町3-1-9
新潟東/新潟市東区船江町2-5-15

新潟県立三条高等学校同窓会 定時制部会 素晴らしい「働学の絆」ご縁に感謝

■ 会員郵送名簿・会報印刷元
(定1回卒 長谷川啓三)

EARTH CREATIVE 株式会社

〒955-0085 新潟県三条市栗林723

TEL (0256) 33-3145

FAX (0256) 35-5806

e-mail: earth-creative@lagoon.ocn.ne.jp

三高同窓会ホームページ

<http://www.sanjo-dosokai.gr.jp>

三条高校同窓会

検索



原稿を募集しています

右記の会報目的に適した会員各位の趣味・スポーツ・風景写真など多彩で季節感ある話題を広く募集しています。

住所変更・電話番号等の変更がありましたら

EARTH CREATIVE株式会社へ直接ご連絡をお願い致します。

お届け先名簿を早速修正対応致します。

三高同窓会定時制部会 事務局



部会長・同窓会長・校長挨拶
同窓会の広場
趣味の泉
恩師だより
同級会ニュース
掲載内容
会報発行予算 金四十万円
A4 八ページ カラー
創刊号 六月中旬発送
年一回発行予定

会報の目的について

一、同窓会の会務報告

同窓会の懐かしい情報を共有していただき活動への参加およびご支援ご協力をお願い致します。

二、恩師だより

恩師よりの近況・メッセージを掲載致します。恩師との絆を大切にして同級会・同期会を開催されてはいかがでしょうか。

三、同期会・同級会ニュース

同級会を開催された情報を掲載

載致します。しばらく開催されていない幹事の方もご参考にして下さい。

四、同窓会のひろば

同窓会の広場コーナーで、広く会員のご意見や近況、メッセージ等を寄稿いただき情報交換の紙面づくりを行ってまいります。会員各位の趣味、スポーツ、旅行記、写真など多彩に話題を寄せていただき、楽しい紙面にするため是非原稿を提供ください。

寄付金のお願い

「働学の絆」発行・運営費の為に同窓会会員皆様の温かい寄付金をお願いしています。一口 三〇〇〇円 何口でも結構です。

「働学の絆」の概要

同封の郵便局の払込取扱票に金額等を記載して払込をお願い致します。払込手数料負担は同窓会事務局負担となっております。



祝

三条高等学校同窓会定時制部会

昭和38年 第9回卒

部会長 曾根忠一郎

祝

三条高等学校同窓会定時制部会

昭和36年 第7回卒

野水重勝

「働学の絆」は皆様の寄付金で支えられています。

三高同窓会ホームページ <http://www.sanjo-dosokai.gr.jp>



昭和三十八年 第九回卒

曾根忠一郎

春になるとそわそわと気持ち
ちが落ち着きません。
周囲の畑作業をする姿が目
に入り、自分も家庭菜園の準
備をしてしまいます。
さらに五月GWの頃は植付
けた野菜の見回りで多少の雨
でも畑に行きます。
これからも美味しい野菜作
りと健康のために頑張ってい
きたいです。



自宅菜園にて

昭和三十九年 第十回卒

野水秀勝

スイミングスクールに通い
五十歳で習い始めて満二十年
になりました。
スタッフと良い環境に恵ま
れて継続して楽しむことが出
来ました。
今年も六月〜九月は市民プ
ールの五十メートルプールが
私を待っています。
マスターズ水泳大会にも十
年以上参加して一生懸命に泳

ぎました。
水泳は「健康と気分転換・
ストレス発散」に効果ありと
思っています。
皆さんもよかつたら水泳を
始めてみませんか？

昭和三十九年 第十回卒

川田功子

詩吟：私が最初に詩吟に触
れたのは二十余年前です。
これ迄は、声の出し方腹式呼
吸の基礎を学ぶこともなく過
ごしてきましたが最近では詩
吟を腹式呼吸で楽しく出来る
ようになりました。

去る四月十二日、新潟市の
りゅうとびあ能楽堂に於いて
詩吟・詩舞・ふるさと民謡・踊り・
琵琶等の「伝統芸能を伝承す
る集い幻想への誘い」という
大きな舞台上に十人合吟吟詠に
出場させていただきました。
この年齢になつて「継続は
力なり」を実感しております。
趣味を「保つ」という事は健
康をも「保てる」という事では
ないでしょうか？



りゅうとびあ能楽堂にて

祝 創刊おめでとう

同窓会寄付金拠出者御芳名(敬称略)

昭和三十年 第一回卒 長谷川啓三

昭和三十四年 第五回卒 植木 憲一

昭和三十四年 第五回卒 佐藤 志保

昭和三十五年 第六回卒 宮原十九三

昭和三十五年 第六回卒 加藤 菊江

平成十七年 第五十一回卒 長瀬嘉之助

昭和三十年	第一回卒	齋藤 善一
昭和三十一年	第二回卒	鈴木四子二
昭和三十三年	第三回卒	外山 忠弘
昭和三十六年	第四回卒	石月 了太
昭和三十六年	第七回卒	佐藤 正巳
昭和三十六年	第七回卒	長沼 宣男
昭和三十六年	第七回卒	宗村 亮子
昭和三十七年	第八回卒	浅野 三夫
昭和三十八年	第九回卒	鈴木 佳子
昭和三十八年	第九回卒	出羽 勝
昭和三十八年	第九回卒	藤井 道子
昭和三十八年	第九回卒	丸山 絹子



三条まつり 天狗様

昭和三十八年	第九回卒	国府田良雄
昭和三十八年	第九回卒	渋谷 信一
昭和三十八年	第九回卒	増井 清
昭和三十八年	第九回卒	山田 洋子
昭和三十八年	第九回卒	大港 徹男
昭和三十八年	第九回卒	帆苅 正孝
昭和三十八年	第九回卒	石田 信子
昭和三十九年	第十回卒	金井 一男
昭和三十九年	第十回卒	野崎美恵子
昭和三十九年	第十回卒	本間モト工
昭和三十九年	第十回卒	山家 贍
昭和四十一年	第十二回卒	武田 紀子
昭和四十三年	第十四回卒	遠藤 寿
昭和四十三年	第十四回卒	岡田 廣志
昭和四十三年	第十四回卒	岸本 かず
昭和四十三年	第十四回卒	小林 正三
平成十四年	第四十八回卒	宮本 康祐
平成十四年	第四十八回卒	縁 竹縄

平成二十七年五月三十一日現在

祝

三条高等学校同窓会定時制部会

昭和39年 第10回卒

事務局長 野水秀勝

祝

三条高等学校同窓会定時制部会

昭和43年 第14回卒

副部会長 吉川吉彦

昭和39年 第10回卒

会計 横山秀雄



恩師：難波 健 加茂市
同窓会に出たいけれど病氣療養のため欠席です。皆様によりしくお伝えください。

恩師：坂井康男 新潟市
現在、新潟工業高校に勤務しています。
同窓会のご盛会をお祈りします。

恩師：福永健造 三条市
替え歌で近況メッセージをお伝えします。

曲は「旅愁」
テンポ♪ゆったりアンダンテ
みなで歌ってください。

老けゆく 我が顔、我が姿
侘しき思いに一人悩む
恋しやあのころ
懐かしき三高
夢路にいづるは
教室への廊下！



恩師：長世直幸 見附市
定時制部会のみです。ご発展を祈念いたします。

恩師：田中秀明 新潟市
君たちの学校を転勤してから、二回卒業生をだしました。

そのたびに、君たちの仲間が残した文を餞に送っています。

メッセージをお届けします。自分の歩く道はこの先は誰にもわからない。ただ見えるのは、今の自分と歩いてきた道のみ。立ち止まっても何もやってこない。だから、一步一步、足を前にだしていこう。それが自分の生きる道。



恩師：杉本法慧 長岡市
昨年十月に同級会に参加して喜寿と古希のダブルで祝いました。

とても楽しい思い出となりました。教え子の皆様ありがとうございます。

恩師：霜鳥登喜枝 燕市
私も七十三歳になりました。在職中はおしゃべりのキャッチボールをせがまれ、どのように返事したらよいか戸惑うこともありました。

教え子の皆様にたくさん励まされて元気をもらいました。体調と相談しながら休み休み生活しています。

恩師：片岡典雄 燕市
総会を楽しみに出席予定でしたが突発的な諸用で欠席させていただきます。同窓会でお会いしたく次回



にはよろしくお願い致します。皆様によりしくお伝えください。

恩師：阿久津文雄 三条市
昭和五十八年から十四年間、三条高校定時制に勤務した阿久津です。

皆さん元気ですか？ その後どうしていますか？ 職場・家庭でいろいろなことに遭遇しながらがんばっていることと思います。

年一回ある三条高校定時制同窓会に集まりませんか？ 教え子の方ぜひ顔をみせてください。 (^_^)



恩師：名塚暢子 三条市
世代を超え「同窓」の結びご縁は素晴らしいものです。

私が定時制で関わった皆さんにも是非このご縁を結びに次回の同窓会に出席してほしいと思っております。とてもお会いしたいです。

恩師：田村忠夫 長岡市
幹事の皆様がせっかく企画した同窓会にこの度、参加由來なかつた事をお詫び致します。

（あの頃・・・今）
私が赴任したのは、あの三八豪雪のあつた四月から四十四年三月までの5年間でした。当時、全学年二クラスで管理棟（教務室）も新しく、夜間定時制として、いろいろな意味で（施設・設備・教師数・完全給食等）県下トップクラスでありました。

独り身には給食が有難かつた（カローリ十分）。既に職場で汗を流した諸君と課外活動に取り組み、最終電車に遅れまいと駅まで度々走りもしました。

新米の小生は力量不足で、生徒諸君に多大のご迷惑を掛けてしまいました（勿論他の職員にも）。

また、登山・スキーなどに熱中し、特に複雑骨折で長期休養し、学校に多大のご迷惑を掛けた苦しい思い出もありました。働きつつ学ぶ諸君からむしろ自分が教わる事が多かつた事を思い出します。

時折、学年会に招かれますが、前回お逢いした時は皆さんが素敵なじじ・ばばになりかけていました。

あの頃の延長で、いわゆる百名山を踏破し、歩き遍路で四国は二週目に入り松山までの札所は終わっています。あと二十日もあればゆっくと一番まで行けるので、出来れば今年中にケリをつけたいと思っています。

スキーは長岡の指導員達と今年は志賀・野沢・尾瀬の岩倉・安比スキー場に行つて来ました。一番下手な方ですが必死に後を追つて滑っています。

他に芸展・県展の出品作品である日本蘭の制作を続けています。

ボケ防止として俳句は三条の中央公民館などの会に参加しています。ほぼ八十五名程参加・実力（序列）は前年は中程の位置、本年は七十一番目、遊びとは云え落ちるのは悔しいです。

ボケ防止の最後は、米国にハーフの孫がいるので、英語に取り組み、まる六年が経ちました。

初めて間もなく、同僚の小林文頼先生（英語）が亡くなって、かえすがえすも残念な

りき。自分の上達の度合いを見て貰えるのにと…。

学友と 人生語る 秋の暮れ



「働学の絆」は皆様の寄付金で支えられています。

平成27年度事業計画

- ・ 主な事業内容
 - 1.同窓会定時制部会総会の開催
 - 2.同窓会本部事業への参加
- ・ 新規事業
 - 定時制会報「働学の絆」
(運営寄付金による特別会計)



上杉新校長を迎えて 第15回総会開催
(平成27年4月11日…饒心亭 おゝ乃にて)



第10回卒同期会スナップ

部屋に戻ってからも夜遅くまで電気が点灯していましたが、古希を祝う私たちが、級友はあまの学生時代のまま大変良い思い出ができたことを幹事の皆様に感謝して、またいつか元気でおいでする日を楽しみにしています。

平成27年度収支予算(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収入の部

単位、円

科目	前年予算	予算額	摘要
1 前期繰越	8,406	51,590	
2 総会会費	420,000	420,000	6,000×70名
3 同窓会補助金	100,000	100,000	同窓会本部より
4 雑収入	80,000	80,000	祝儀他
5 事業参加費	100,000	100,000	各種事業、懇親会参加費
合計	708,406	751,590	

支出の部

科目	前年決算	予算額	摘要
1 事務通信費	138,065	150,000	総会資料、葉書印刷代、事務通信費
2 広報費	0	38,880	前回は三条新聞広告なし
3 総会費	298,831	400,000	懇親会、おゝ乃支払い等
4 事業参加費	65,000	80,000	部会事業、懇親会費等
5 雑費	0	12,710	写真代金、等
6 予備費	17,121	20,000	同級会支援、等
7 積立金		50,000	同窓会だより発行準備基金
合計	519,017	751,590	

※積立金は部会報発行準備として郵便貯金口座新設
同窓会員各位より善意の寄付金・企業様よりの広告・賛助金募集

古希と喜寿を
楽しむ同期会

第十回卒 野崎 美恵子

同期会を平成二十六年十月五日～六日岩室温泉ゆもとやで開催しました。私たちは古希世代で杉本先生は喜寿を迎えてのダブル記念の同期会です。恩師の杉本先生をお迎えして十八名参加で盛り上がりました。ホテルフロントで記念写真を撮り、お部屋にはいるやかなや学生時代の昔話で懐かしくも楽しい時間をタップリと過ごしました。宴会では杉本先生を囲み歓談し五十数年前にタイムスリッパしたようでお酒を交わしながら楽しくカラオケと昔話に花が咲きました。



第15回総会スナップ



第15回総会スナップ

第16回総会ご案内

皆様の参加を心よりお願いします。

日時 平成28年4月9日(土)
第2土曜日
場所 饒心亭 おゝ乃
時間 受付 15時30分
総会 16時30分
懇親会 17時

皆様より多大なご支援をいただき「働学の絆」創刊号をめでたく発刊することが出来ました。温かい寄付金が会報発行と同窓会運営資金でございます。お陰様で会員名簿の対象者全員約一七〇〇名の同窓生にお届けできました。同窓会活動広報として「懐かしく・楽しく同窓会」を指して事務局一同努力してまいります。第二号は「同窓会の広場・趣味の泉・恩師だより」の掲載枠を大幅に拡大する予定です。会報に同封したアンケート用紙・はがきに、会員各位より「メッセージ」と「アンケート」を記載返信していただきたくよろしくお願ひ致します。皆様のご意見等を集約して同窓会の運営に活用させていただきます。

編集後記